

平成30年度 公の施設の指定管理者による管理運営状況

所管課 都市計画局住宅室すまいまちづくり課

電話 075(222)3635

1 公の施設の概要

公の施設の名称	京都市立養正浴場		
所在地	京都市左京区田中馬場町77番地		
ホームページアドレス	https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000257620.html		
設置年月	大正12年8月	利用料金制度	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
設置根拠 (法令, 条例)	京都市立浴場条例		
設置目的	市民の保健衛生及び生活環境の改善向上を図るため。		
施設の概要	市民の保健衛生及び生活環境の改善向上を図るための施設。		

2 指定管理者

指定管理者の名称	都総合管理株式会社
主たる事業所の所在地	京都市上京区堀川通中立売上ル福大明神町119番地の1
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日(4年間)

3 指定管理者の業務の運営状況

(1) 事業概要	
①施設の管理運営	
<p>【施設の管理運営業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設を条例の設置目的に従って、利用に供する業務。 ・施設（付属施設、付属設備及びその他の物品を含む。）の清掃、定期点検等の維持管理に関する業務。 ・施設（付属施設、付属設備及びその他の物品を含む。）の小規模修繕等の保守及び安全管理に関する業務。 ・その他京都市が必要と認める業務。 <p>【サービス向上の主な取組】<指定管理者提案内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴場が地域に愛され憩いの場所となるように清掃の重要性を周知徹底する。 ・高齢者や障害のある方にとって利用しやすい浴場となるような取組を実施する。 ・地域住民が集い、憩いの場所となるよう、浴場で事業を実施する。 ・利用者からの苦情や意見を本社で集約し、管理運営に活用する。 ・接客マナー、防災講習等の研修を実施する。 <p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p>	
②事業実施	
<p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p> <p>（参考）自主事業内容</p>	
③サービス提供状況	
<p>浴場職員（事務） 1名 （ボイラー管理） 2名 （番雑） 2名</p>	計5名
<p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容</p>	
④市内中小企業への発注に対する考え方	
<ul style="list-style-type: none"> ・全て市内中小企業に発注した。 	

(2) 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)						
年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
指標① 利用者数（前年度の実績値を目標値とする。）						
目標値 (人)	45,049	39,231	37,644	35,488		
実績値 (人)	39,231	37,644	35,488	31,875		
対前年度比	-	96.0%	94.3%	89.8%		
目標達成度	87.1%	96.0%	94.3%	89.8%		
指標② 利用料収入（前年度の実績値を目標値とする。）						
目標値 (円)	15,089,050	16,024,150	15,040,680	14,240,870		
実績値 (円)	16,024,150	15,040,680	14,240,870	12,552,840		
対前年度比	-	93.9%	94.7%	88.1%		
目標達成度	106.2%	93.9%	94.7%	88.1%		

(3) 指定管理者の業務の収支状況

(単位：円)

①指定管理業務の収支状況

年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
ア 収入状況						
委託料	32,516,508	29,560,462	29,560,462	29,560,462		
利用料金	16,024,150	15,040,680	14,240,870	12,552,840		
その他	61,770	71,550	60,390	40,630		
収入計	48,602,428	44,672,692	43,861,722	42,153,932		
対前年度比	-	91.9%	98.2%	96.1%		
イ 支出状況						
人件費	18,727,032	17,629,957	16,705,370	17,493,982		
事業費	24,904,468	21,504,198	20,689,316	20,330,257		
委託費	1,136,546	6,227,312	6,276,841	6,440,648		
小額修繕費	964,833	210,600	856,880	115,776		
その他	-	-	-	-		
支出計	45,732,879	45,572,067	44,528,407	44,380,663		
対前年度比	-	99.6%	97.7%	99.7%		
ウ 収支						
収支	2,869,549	△ 899,375	△ 666,685	△ 2,226,731		
対前年度比	-	-	-	-		

②その他の業務の収支状況

年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
ア 収入状況						
委託料	-	-	-	-		
補助金収入	-	-	-	-		
自主事業	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-		
収入計	-	-	-	-		
対前年度比	-	-	-	-		
イ 支出状況						
人件費	-	-	-	-		
事業費	-	-	-	-		
委託費	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-		
支出計	-	-	-	-		
対前年度比	-	-	-	-		
ウ 収支						
収支	-	-	-	-		
対前年度比	-	-	-	-		

4 施設の利用者満足度の把握

① 利用者満足度の把握状況
ヒアリング形式で、利用者から直接話を伺った。
② 利用者満足度把握の結果
最も多い意見は設備の修繕に関するものであり（浴槽の水漏れ等）、次いで従業員の資質の改善を求める意見が多く寄せられた。
③ 意見等への主な対応状況
各浴場でのクレームについては、現場従業員が対応しその結果を本社へ報告させたが、対応に苦慮する案件に関しては、本社社員が対応した。電話でのクレームについては、本社社員が対応したうえで、随時、京都市への報告を行った。

5 評価

① 指定管理者
(自己評価) ・明るく清潔感があり、地域に愛される浴場を目指し、従業員へ徹底して清掃や接客の指導を行う。定期的に現場の巡回を行い、サービスの均一化と向上を目指した。 ・安心して利用していただくため危険部分等の早期把握、早期修繕に努めた。利用者の憩いの場になれるようイベントを行い、利用者との交流を深めた。 ・現場巡回時に直接利用者の要望や意見を聞き、改善できるものは早期に改善に努めた。また随時現場従業員が口頭で受けた意見、要望等について本社で集約した。 ・高齢者や障害がある方にとっても利用しやすい浴場とするため、浴場職員による床拭きの徹底や利用者への声掛けに努めた。
② 本市
(指定管理者に対する評価) 市立浴場の指定管理者として3年目の管理運営となったが、適切な保守管理の実施により日々の安定した浴場運営に努められたと考えている。 安定した管理運営には、清潔感の保持、向上が必要不可欠であるとの方針の下、環境面、衛生面への配慮を重視した維持管理業務、故障に対応した設備修繕等を実施された。また、浴場振興として、文化、運動事業を実施することにより、賑わいの創出にも努められた。 さらに、高齢者や障害のある方々に対するサービスの向上により、利用しやすい浴場となるよう努められた。 引き続き、お客様に愛され安心して利用できる浴場となるよう、安定した管理運営に努めてもらいたい。